



「皆生温泉の再生・活性化に向けた産金官連携協定」の締結について

商工中金（米子支店）は、米子市、皆生温泉旅館組合、皆生温泉観光株式会社、株式会社鳥取銀行、米子信用金庫、株式会社山陰合同銀行、株式会社地域経済活性化支援機構と「皆生温泉再生及び活性化に係る連携協定書」を締結しました。

本協定は、皆生温泉の再生・活性化に向け、「持続可能な温泉地づくり」をテーマに、産金官が連携し、地域課題の解決を推進することを目的としております。

商工中金は、自治体や地域金融機関など地域の各主体と連携し、事業再生や経営改善など各種ソリューション提供により地域の活性化や中小企業の持続的成長を積極的にサポートしてまいります。

1. 連携協定の主な内容

- (1) 温泉及び宿泊施設等に係る老朽化したインフラ設備の更新
- (2) 景観の整備
- (3) 温泉地全体の集客力の向上
- (4) 温泉地全体のコスト削減
- (5) 人手不足問題への対応
- (6) 事業承継に係る支援

2. 締結日

2025年9月30日（火）



（写真：左から）地域経済活性化支援機構 代表取締役社長 渡邊准、皆生温泉観光 代表取締役社長 坂内和孝、皆生温泉旅館組合 組合長 伊坂明、米子市 市長 伊木隆司、山陰合同銀行 取締役頭取 吉川浩、米子信用金庫 理事長 青砥隆志、鳥取銀行 取締役常務執行役員 倉光裕之、商工中金 取締役常務執行役員 中塩浩幸